



烏山防空監視哨

・昭和16年12月17日「防空監視隊令」(勅令1136号)の施行を受け、栃木県では、「栃木県防空計画」が定められた。

・この栃木県防空計画では、防空監視隊本部が宇都宮・大田原・佐野の3ヶ所に設置された。

・哨員は、隊長1・副隊長3・隊員24名で構成されており、8人3班に分けられ、3日交代で勤務していた。

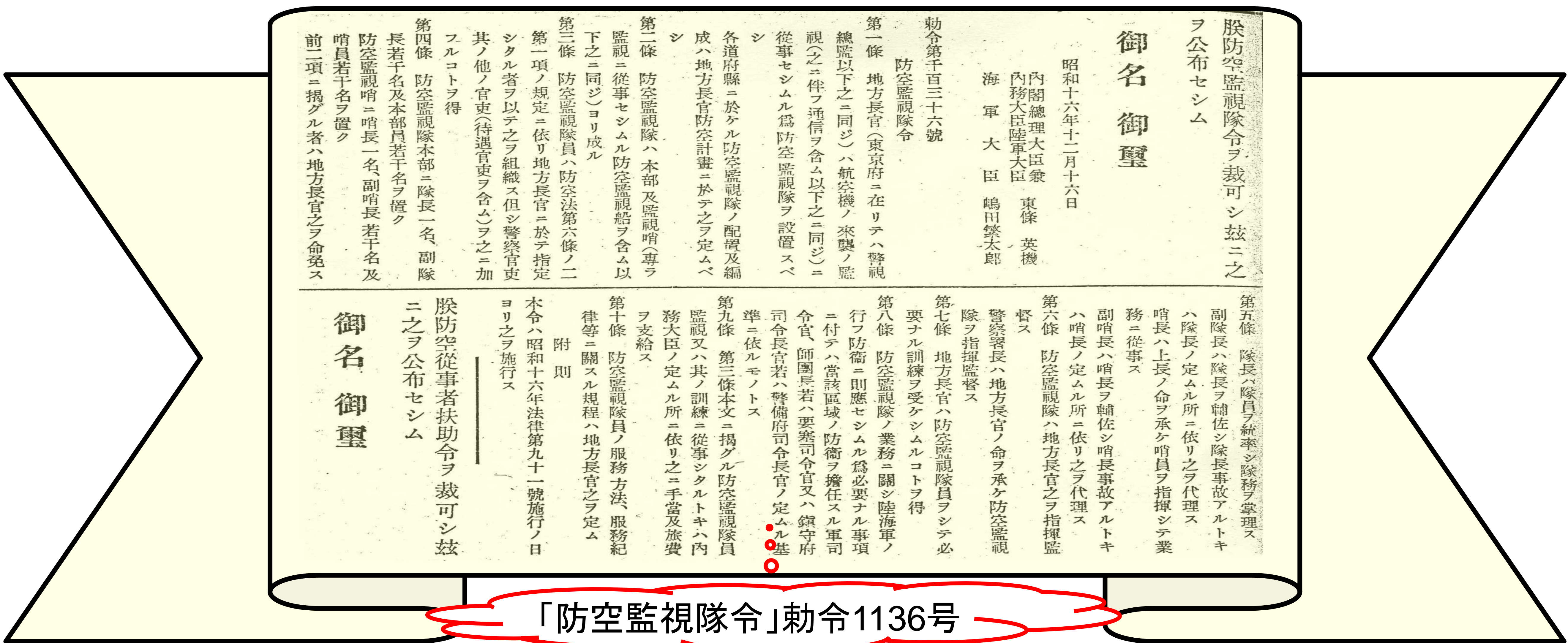
・烏山では、この計画を基に「烏山町防空基本計画」が定められている。

・監視哨は、はじめ毘沙門山頂に設営(舎上)された。その後、筑紫山山頂にコンクリート製(喇叭型)が設営された。外径4.25m・内径2.76mおよび高さは1.50mである。

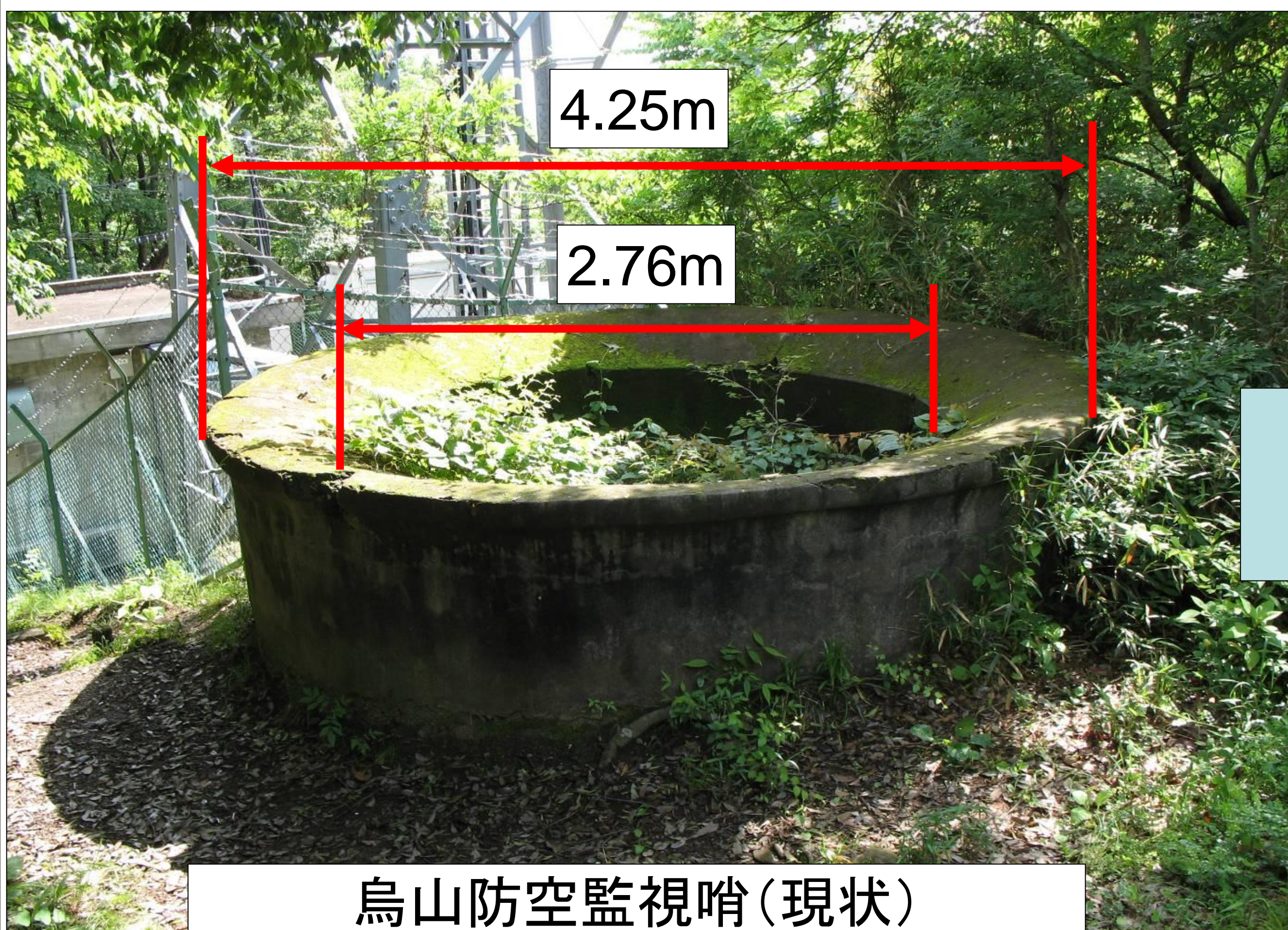
・このような軍事遺産は、風化しつつある戦争の記憶を今に伝え、「平和の語り部」として後世に伝えていくべき貴重な遺産として位置づけられる。

宇都宮監視隊本部管轄の防空監視哨

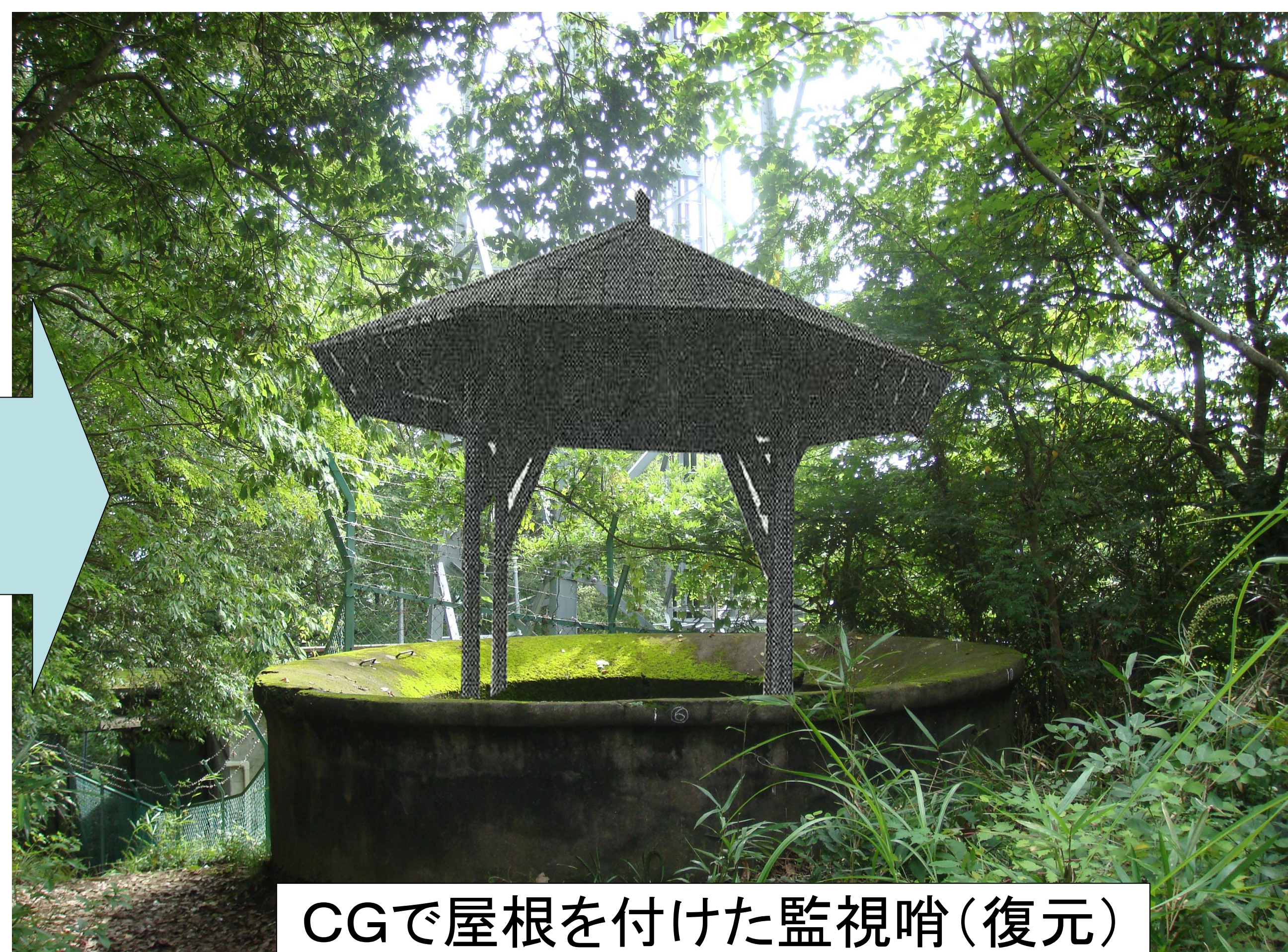
番号	本部および哨名	番号	本部および哨名
	宇都宮監視隊本部	12	祖母井監視哨
1	宇都宮監視哨	13	益子監視哨
2	藤原監視哨	14	真岡監視哨
3	日光監視哨	15	西大芦監視哨
4	足尾監視哨	16	久下田監視哨
5	馬頭監視哨	17	口栗野監視哨
6	烏山監視哨	18	湯本監視哨
7	喜連川監視哨	19	大山田監視哨
8	氏家監視哨		補助監視哨名
9	国本監視哨	20	日光局
10	鹿沼監視哨	21	板橋散宿所
11	茂木監視哨	22	黒部出張所



「防空監視隊令」勅令1136号



烏山防空監視哨(現状)



CGで屋根を付けた監視哨(復元)